

iDeCoを活用した場合としない場合の比較

●例：会社員Eさんが30年間、月2万円ずつiDeCoを利用し、  
 年利3%で運用できたときの節税効果



会社員

年齢:30歳  
 年収:450万円  
 税率:20%  
 (所得税10%+住民税10%)

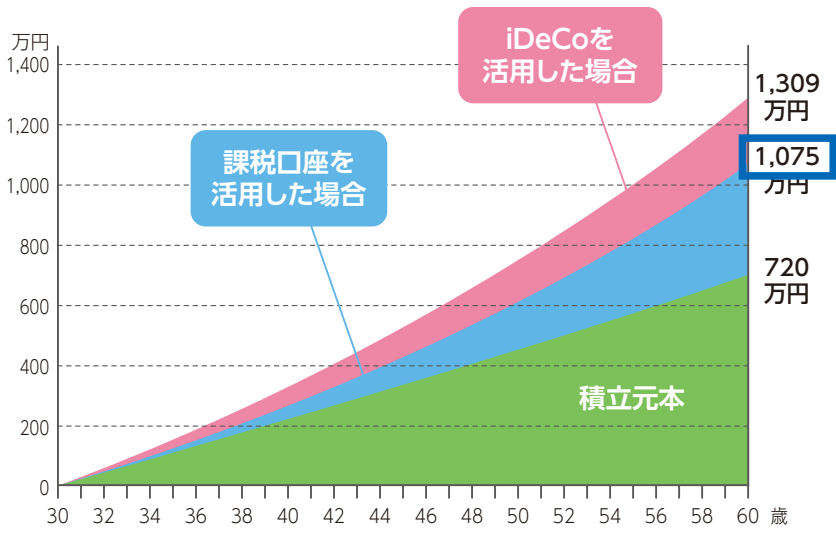
毎月の掛金が  
 2万円の場合  
 年率3%(月複利)で  
 運用した場合

節税効果 **234万円**

60歳までの  
 積立時の節税額 **144万円**

60歳までの  
 運用中の節税額 **90万円**

↓  
 投資効果は…



※上記は、計算ソフトでの試算であり、あくまでも仮の設定です。  
 利率や運用成果は商品や運用過程によって変動します。

iDeCoを活用するかどうかで大きな差に！  
 老後資金を貯めるなら、ぜひともiDeCoを活用  
 したいところです。

